

開会行事

司会者 定刻がきましたので、ただ今より「人権を語り合う中学生交流集会2016」の開会行事を行いたいと思います。開会行事を担当させていただきます藍住中学校3年のa、藍住中学校3年のbです。よろしくお願ひします。それでは、まず開式の言葉を藍住中学校3年、cさん、お願ひします。

宣言者 ただ今より、「人権を語り合う中学生交流集会2016」を「優しい種から 笑顔の花へ」のメインスローガンのもと、開催いたします。



司会者 続きまして、本大会6名の実行委員長を代表して、板野中学校3年、西口名津さんが開会の挨拶をいたします。

実行委員長（西口） おはようございます。うちは、昨日からめっちゃドキドキしてて。めっちゃ寝れんかって、8時間しか寝てないんですけど。みんなもドキドキして寝れなかつた子とかおると思うんですけど、今日はせっかくの本大会です。今まで自分が考えてきたこととか、みんなの作文とかの語り合いとかして、言いたいこととか、自分が不思議に思うこととかを伝えていけたらいいなと思います。今日は聞くのも大事やけど、せっかくみんな集まつた本大会やし、俺が一番言つたるわ、って気持ちで、自分の思いを言つたり、みんなの思いを受け止められる会にして

いきましょう。今日は頑張りましょう。



司会者 次に賞状の授与を行います。今年のキヤッチフレーズに選ばれました、大麻中学校3年、能田みさきさん、ポスターの原画に選ばれました、藍住中学校1年、佐野美優さん、どうぞステージにお越しください。拍手をお願いします。



《表彰を行う》



司会者 能田みさき、佐野美優さん、ありがとうございました。元の席にお戻りください。それでは続きまして、本日、ここに集まつた皆さん、それぞれの団体の紹介をしていただきたいと思います。団体の代表の方、ステージに向かって右側にお並びください。

それでは、各団体の紹介をお願いしたいと思います。お手元の資料の順に行いたいと思いますので、最初に藍住中学校、お願ひしま

す。藍住中学校の皆さんは立ってください。



藍住中学校 皆さん、おはようございます。私たち藍住中学校は、全校生徒およそ600人の大所帯で、毎日が笑顔と笑い声の絶えない明るい学校です。人権学習の面では、部落差別を中心に、1年生では障がい者への差別や偏見について、2年生では修学旅行での体験を生かした沖縄戦について、3年生では3年間の総合的なまとめなどについて学んでいます。語らいの場を多く設けているので、生徒一人ひとりが人権問題について深い理解を示し、人権意識を高めています。学校行事では、5月の体育祭、9月の文化祭、12月の合唱コンクールなど、学級や学年の絆を深め再確認できる行事がたくさん開かれています。様々な行事を通して、仲間の大切を学び、その友情を確かなものにしています。学校生活では、文武両道をモットーに日々勉強や部活を頑張っています。特に運動部は毎年輝かしい成績を残しています。そんな生徒たち一人ひとりが藍住中学校の誇りです。この集会では、今まで学んできたことや持ちうる知識を活用してたくさんの意見交換をしたいと思います。また、ここでの意見交換をこれからの人権学習に生かしていこうと思います。今日一日よろしくお願ひします。

司会者 ありがとうございました。続いて板野中学校です。お願ひします。板野中学校の皆さんは立ってください。

板野中学校 おはようございます。私たちの通う板野中学校は、吉野川北岸にある自然が豊

かな緑に囲まれた明るい学校です。全校生徒は350人あまりの中規模な中学校ですが、みんなが明るく元気に毎日の生活を送っています。部活動は、野球・弓道・柔道が強くて、弓道は全国大会で優勝するほどの実力を持ちます。今日来ているメンバーは、「ふれあい」という板野中学校にある人権活動をしているメンバーで、よく言えば明るくて楽しく、悪く言えばうるさいメンバーですが、今日の会を持ち前の明るさで盛りあげられるようにしたいと思うので、よろしくお願ひします。



司会者 ありがとうございました。続いて大麻中学校です。お願ひします。大麻中学校の皆さんは立ってください。

大麻中学校 皆さん、おはようございます。今から大麻中学校の紹介をします。大麻中学校は、徳島県の北部に位置し、この人権福祉センターから自転車で10分ほどの所にあります。生徒数は236名で、自然に恵まれていて、猿や猪も現れます。新しい校舎で、快適な中学校生活を送っています。挨拶運動や部活動が盛んで、朝や放課後は体育館や運動場から元気に活動する声でいっぱいになります。人権劇や人権フェスティバル、人権文化祭など、人権学習にも一生懸命に取り組んでいます。

また、育友会という活動があり、毎月1回、月曜日の夜6時30分から8時過ぎまで、中学校の先生や青少年会館の職員の方と共に、様々な人権問題について話し合いをしたり、県外研修や人権文化祭の作品作りをしています。育友会がある日は、大麻中学校人権デー

になっていて、全員部活動を6時に終えて、一人ひとりが人権について考える日になっています。毎年、県内や県外から参加した人たちと交流ができる、仲間がたくさん増えてうれしいです。今回も皆さんと一緒にたくさん語り合い、仲良くなりたいと思っているので、どんどん声をかけてください。よろしくお願ひします。これで、大麻中学校の紹介を終わります。



司会者 ありがとうございました。続いて上板中学校です。お願ひします。上板中学校の皆さんには立ってください。

上板中学校 皆さん、おはようございます。私たちの上板中学校は徳島県の北東部にあり、北には阿讚山脈が広がり、南には吉野川が流れています。上板町のほぼ中央に中学校があります。ちなみに、今回参加している板野中学校は私たちの東側に、また、吉野中学校は西側に、そして、石井中学校は吉野川を挟んで南側にあります。上板町は名産の柿や藍染め、和三盆糖が有名で、豊かな田園風景が広がるのどかな町です。松島千本桜や第十堰などは美しい観光スポットです。上板中学校は全校生徒347人で、勉強やスポーツ、文化活動などの部活動に熱心に取り組んでいます。

私は、中学生集会には、今年初めて参加したのですが、去年から先輩方が参加していました。人権というテーマを通じて、みんなのいろいろな意見を聞いたり、語り合ったりできるのを楽しみにしています。私たち上板中の3年は、1学期に学級ごとに詩を作りました。これは、今まで人権学習で学んできたこ

とを基に、心に残る言葉や理想に向かう言葉などを出し合って、クラスで一つの詩にしたものでした。そして、これに曲をつけ、先日の終業式の場を借りて他の学年にも聞いてもらいました。また、8月から9月にかけて人権劇を作り、9月の文化祭で、全校生徒の前で発表をし、この劇を通して、「気づこう・考え方の気持ちと自分も周りの人も大切に」という人権尊重の精神を伝えていこうと思っています。そして、今回の中学生集会で学んだことを生かし、学校のみんなにも広げていきたいと思っています。今日はよろしくお願ひします。



司会者 ありがとうございました。続いて国府中学校です。お願ひします。国府中学校の皆さんには立ってください。

国府中学校 皆さん、おはようございます。私たち、国府中学校は、生徒数600人弱で、3年生5クラス、2年生6クラス、1年生6クラスです。今日は4名が参加しています。毎年6月頃には学年別で、人権作文意見発表会をしています。各クラスで2名代表者を決め、作文発表をして、その作文への意見交換をしています。また、総合や学活の時間では、



クラスの中でいろんな話し合いをしています。話し合いを通して、自分のことを見つめ合い、クラスの仲間の本音を聞いたり、絆を深めたりしています。この会ではそんな話し合いができるように頑張りたいです。今日は一日よろしくお願ひします。

司会者 ありがとうございました。続いて城ノ内中学校です。お願ひします。城ノ内中学校の皆さんには起立してください。

城ノ内中学校 皆さん、おはようございます。城ノ内中学校は生徒360人の中規模な学校です。城ノ内中学校と聞くととても堅物なイメージをもたれる方が多いと思いますが、全然そうではありません。みんな明るく男女の仲の良い毎日はつちやけた学校です。



本校では、ハンセン病や部落差別など過去に日本で大きな問題となった差別を中心に人権学習を進めています。討論方式で人間がどうして差別をするのか、自分たちの周りで差別は起こっていないか、自分たちは今後どうあるべきかなど、学級で話し合っています。年に一度開かれる人権集会では、代表が作文を書いて前で発表したり、それについての意見交換をしたりしています。また、城ノ内中学校の卒業生が作った「アワソング」という英語の歌を歌って、英語でも人権の大切さを発信しようと思っています。本日は3人というとても少ない人数ですが、どうぞよろしくお願ひします。

司会者 ありがとうございました。続いて大山中学校です。お願ひします。大山中学校の皆さんには起立してください。

大山中学校 おはようございます。大山中学校は山と海が近くにある、とても自然豊かな学校です。大山中学校は文化祭のときに、人権劇を行っています。人権劇でいじめや部落差別のことを取り上げ、みんなで人権について考えてもらえるよう取り組んでいます。今回は1人という少ない人数での参加ですが、1回でも多く発表できるように頑張ります。よろしくお願ひします。



司会者 ありがとうございました。続いて中山中学校です。お願ひします。中山中学校の皆さんには起立してください。

中山中学校 皆さん、おはようございます。中山中学校は、山と海が近くにある自然豊かな学校です。生徒数は110名という少ない人数ですが、とても団結力があります。今は生徒会を中心に挨拶運動に取り組んでいます。最近では、秋に行われる運動会に向けて、日々準備を進めています。今日は6人全員が1



回でも発表できるように頑張りますので、よろしくお願ひします。

司会者 ありがとうございました。続いて名和中学校、お願ひします。名和中学校の皆さんには起立してください。

名和中学校 おはようございます。私たちの住んでいる名和は、大山と日本海に囲まれた自然豊かな環境に恵まれています。名和には名産であるブロッコリー、さざえやわかめなどがたくさんとれます。そして、春にはきれいな桜が咲きます。満開になると桜のトンネルになり、近くの人が花見をしに集まるほどです。その中にある名和中学校は全校127名で、一人ひとりがとても元気のいい、何事にも全力で取り組める学校です。文化祭では折り鶴を使いモザイクアートを飾り付けました。大きさは縦2メートル、横6メートルで、約1万羽の折り鶴で大山を表現しました。給食は地産地消で彩りも良くて、とてもおいしいです。



名和中学校の学習会は毎週木曜日の午後5時30分から7時まで行っています。3年生3人、2年生5人、1年生3人の合計11人が参加しています。内容は教科学習や仲間づくりを目的としたグループワークをしています。また、人権学習や平和学習などについて調べたことをまとめ、解放文化祭で発表したりしています。11名一人ひとりが自分たちの目標をもち頑張っています。よろしくお願ひします。

司会者 ありがとうございました。続いて土庄中学校です。お願ひします。土庄中学校の皆さんには起立してください。

土庄中学校 僕たちは香川県の土庄中学校から18名でやってきました。土庄中学校では、全校生が総合学習を通して、人権についての学習をしてきました。1年の頃は障がいのある人の差別について学び、2年の時は身近な差別についてグループ学習をしてきました。3年生になり、長崎や沖縄の平和学習をしました。実際に沖縄を訪れ、戦争の生々しさに触れました。2学期には部落差別について学習を深めて行く予定です。



12月の町の人権フェスタで行われる「こころのつどい」でしっかりと発表できるように、今日はしっかりと話を聞き、学校へ帰ってみんなに広めたいと思います。これで土庄中学校の紹介を終わります。

司会者 ありがとうございました。続いて屋島中学校、お願ひします。屋島中学校の皆さんには起立してください。

屋島中学校 皆さん、おはようございます。屋島中学校は、源平合戦で有名な屋島の戦いがあった屋島のふもとにある学校です。全校生徒は約600名で、毎朝挨拶活動などを通して学校をみんなで挨拶いっぱいにしています。屋島中学校の人権に対する取り組みとしては、「仲間の集い」や人権劇があ

ります。「仲間の集い」は、各学年で悪口以外のことは何でも言い合える会です。なので、「こういうことはやってほしい。」とか「やってほしくない。」とか、言うことができます。人権劇では前回はいじめについての劇をしました。いじめはいけないということを全校生徒に発表し、いじめに対する取り組みを深めていきました。今日はよろしくお願ひします。



司会者 ありがとうございました。続いて高浜中学校です。お願ひします。高浜中学校の皆さんには起立してください。

高浜中学校 皆さん、おはようございます。私たちは、福井県高浜中学校です。私たちの住む高浜町は、福井県の西の端、京都府舞鶴市と接しているところにあります。美しい海や山に囲まれた自然豊かな町で、夏は海水浴などの観光客でにぎわいます。特に白い砂に囲まれた若狭和田ビーチは、アジア初のブルーフラッグを取得しました。ブルーフラッグは4項目33基準の厳しい基準があり、クリアしたビーチ・マリーナのみに世界的に認定されます。高浜では美しい海を次の世代に残していくために、「100年後もきれいな海を子どもたちに」を合言葉に環境保全に取り組んでいます。例えばビーチクリーン活動を行っています。春の遠足では若狭和田ビーチでバーベキューをした後、砂浜でクリーン活動をしました。これがトングで、これがゴミ袋になります。これらを使ってクリーン活動を行いました。トングとゴミ袋は貸し出しも行

っています。



私たちの通う高浜中学校は全校で321人、私たちは小学校の時から人権学習に力を入れて取り組んでいます。例えば命の学習では、助産師さんの話を聞いたり、実際に離乳食を作ったり、赤ちゃんを抱っこしたりしました。他にもさまざまな差別の学習をしたり、薬物のDVDを観たりして、人権について学んでいます。今日は皆さんと人権について考えることで、絆を深めていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

司会者 ありがとうございました。続いて内浦中学校です。お願ひします。内浦中学校の皆さんには起立してください。

内浦中学校 皆さん、おはようございます。福井県内浦中学校です。福井県の最も西にある高浜町と京都府舞鶴市との県境に若狭富士として知られる青葉山があります。私たちの学校は、その中腹にあり、とても豊かな自然に囲まれています。私たちの学校は小中併設の小さな学校です。2年前からこの集会に参加させていただいています。今回は中学1年生6名が参加しています。この集会に向けて人権について事前学習を行いました。まだまだ



知識不足ですが、今日たくさんの人への熱い思いや考えを聞き、これからの人権の学習につなげていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

司会者 ありがとうございました。これで参加団体すべての紹介が終わりました。それでは、閉式のことばを、藍住中学校3年、dさん、お願ひします。

宣言者 これをもちまして、「人権を語り合う中学生交流集会2016」の開会行事を終了します。



司会者 それではこれより、講演会に移りたいと思いますが、その前に日程などの連絡について、大麻中学校3年のeさんより申しあげますので、今しばらくお静かにお願いします。

連絡者 受付の時に配られた資料をご覧ください。この後、ここで12時までの約90分間、人権を語り合う中学生交流集会卒業生3名によるパネルディスカッションと、全体会午前の部を行います。その後、1時間の昼食・休憩をとり、午後は1時から全体会午後の部を行います。途中休憩をとって、午後4時から閉会行事に移り、終了予定時刻は午後4時10分を目安に進めていきたいと思います。なお、ゴミについては、各自で責任を持ち、また館内の美化については特に気をつけて行動してください。皆さんのご協力をお願いしま

す。



司会者 それでは、パネルディスカッション・全体会の準備ができるまでの間、しばらくお待ちください。

